

高射職域の先輩から



村上 雄一

出身：広島県尾道市

出身校：因島高校

1 主な職務

ペトリオットの高射運用幕僚として勤務。

2 職務の内容

ペトリオットはレーダー装置、射撃管制装置、発射機、アンテナマスト・グル電源車、ミサイルからなり、敵の発見・識別・撃破を行うため操作を指揮しながら対航空機、対弾道弾の区別をして射撃をより素早く行うための統制する事が任務。



3 職種（職域）で良かった事、楽しかった事

高射部隊は、現在の日本国周辺の状況から約5年前より実動に近い行動を実施していますので、使命感・責任感等の重責はもとより、やりがいのある実際に日本の国防を担っていることが実感できる職種だと思います。

また、実弾射撃を米国ニューメキシコ州の射場（山梨県ぐらいの広さ）で2年に1度の割合で実施しますが、1週間ほどの米国出張となり訓練間に休日もあり、米軍基地近郊の町で観光や買い物もできます。（基地内でも十分にショッピングは出来る。）しかし、この実弾射撃の訓練に参加するには、国内で厳しい訓練とそれに耐える体力を練成しますので充実感もあり、訓練に参加して無事帰国すると大きな自信になります。

4 これから自衛官を目指す若者へ

高射部隊（ペトリオット）は、厳しい訓練が待っていますが、それを耐え一人前の隊員となれば、より良い達成感・充実感が得られます。

高射職域の先輩から



河野 和明

出身：宮崎県西都市

出身校：西都商業高校

1 主な職務

ペトリオットの電源器材操作及び整備（電気員）として勤務

2 職務の内容

進攻してくる航空機や巡航ミサイルを撃破するため地対空誘導弾ペトリオットシステムを機動展開し電源器材を立ち上げ射撃管制装置、レーダー及び通信器材等に電気を速やかに供給します。



3 職種（職域）で良かった事、楽しかった事

高射部隊は現在、弾道ミサイル対処にあたっており、能力向上を図るため海上自衛隊と連携しBMD対処訓練を実施しているところではありますが、毎年アメリカ本土で実弾射撃を実施しますので英会話を話す機会が多く、休日にはショッピングモール等で買い物する際も英語で話すので良い経験が出来ました。

また、レストランでは巨大なTボーンステーキに挑戦したりアメリカの文化を体感することが出来ました。

4 これから自衛官を目指す若者へ

私たちと一緒に「国を守る」仕事に就きませんか？見たい笑顔がそこにあります。